



舞踏の音飾り／岩田糸子／2008年／ヴェルリーグマップ館



黄の貝／岩田藤七／1976年頃／ヴェルリーグマップ館／撮影：中村明治氏

岩田家親子三代にわたる多彩で華麗なる作品を一堂に紹介！

# 華麗なるガラスの一族

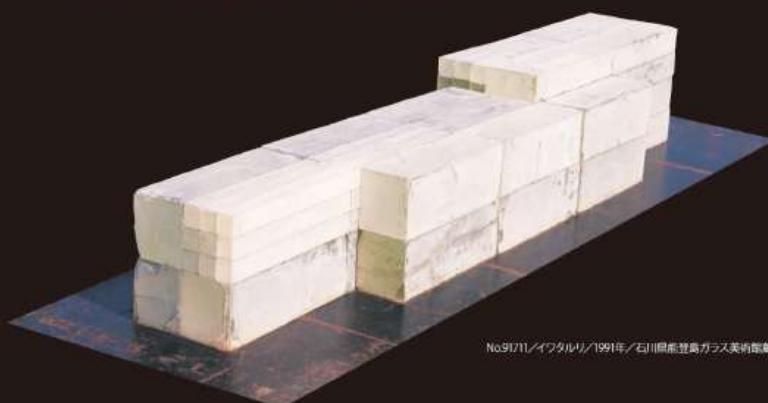
—岩田藤七・岩田久利・岩田糸子・イワタルリー—

会期 平成24年4月28日(土)～7月8日(日)

休館日 5月15日(火)、6月19日(火) 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

観覧料 個人 800円／団体(20名以上) 700円／中学生以下無料

主催：七尾市、公益財團法人能登島ガラス美術館 協力：イワタルリー、ヴェルリーグマップ、新宿区立新宿歴史博物館、町田市立博物館  
後援：石川テレビ、テレビ金沢、北陸朝日放送、北陸放送、エフエム石川、ラジオななみ



No.91711／イワタルリー／1991年／石川県能登島ガラス美術館蔵

## 会期中のイベント

イワタルリーと七尾市民によるガラスと花の華麗なるコラボレーション

展示期間／4月28日(土)～5月6日(日)

イワタルリーのガラス器に七尾市在住の生花師範4名が花を生けます。

わくわくワークショップ「ゆ貝なアート」

開催日時／5月5日(土) 10:00～11:30、13:30～15:30 先着100名、参加費無料

岩田藤七氏のガラス作品「貝」にちなみ、ぬり絵でカラフルな貝を描きます。絵葉書になります。

アメとガラスの華麗なる共演～テーマは海～

実演日時／5月27日(日) 13:00～15:00

実演者／ル ミュゼ ドウ アッシュ・バティシエ 藤井幸治氏、ランプワーク作家 齋藤秀輝氏



石川県能登島ガラス美術館  
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM

〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町125-10 TEL0767(84)1175 <http://www.city.nanao.lg.jp/glass/>

花瓶／岩田久利／1993年／町田市立博物館蔵

# 華麗なる ガラスの一族

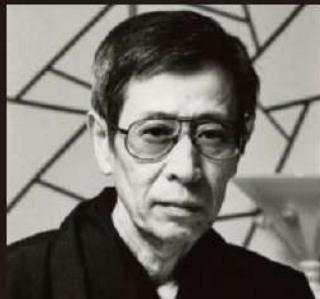
—岩田藤七・岩田久利・岩田糸子・イワタルリ—

日本近代のガラス芸術の礎を築き、色彩豊かで流動的なガラス造形を生み出した岩田藤七、久利親子。岩田工芸硝子株式会社社長として二人の芸術家を支えつつ、自らも巨大なガラス壁面作品などを残した久利の妻糸子。さらに、岩田家の持ち味ともいえる色彩と流動性を排したソーダ石灰ガラスの塊による全く新しい造形美を確立した久利の娘イワタルリ。岩田家親子三代にわたる多彩で華麗なるガラス作品を一堂に紹介します。



岩田藤七 (1893~1980年)

1923年 東京美術学校(現東京芸大)金工科・西洋画科卒業  
1927年 ガラス制作開始  
1954年 日本芸術院会員となる  
1971年 文化功労者となる



岩田久利 (1925~1994年)

1951年 東京美術学校(現東京芸大)卒業  
1972年 日本ガラス工芸協会創立 初代会長就任  
1982年 第23回毎日芸術賞受賞  
1982年 第38回日本芸術院賞受賞



岩田糸子 (1922~2008年)

1958年 ガラス制作を始める  
ガラス照明器具を発表  
1960年 ガラス壁面制作開始  
1994年 米国グラス・アート・ソサエティ(G.A.S)の最高栄誉賞を受賞  
2000年 コーニング・ザ・グラススタジオでガラス細工を開始



イワタルリ (1951年~)

1977年 東京芸術大学大学院修了  
1989年 第14回吉田五十八賞受賞 「建築関連美術部門」  
1998年 「サントリー美術館大賞展'98」大賞受賞  
2001~05年 資生堂「椿会展」出品

## 会期中のイベント

### イワタルリ氏と七尾市民による ガラスと花の華麗なるコラボレーション

展示期間／4月28日(土)～5月6日(日)  
イワタルリ氏のガラス器に七尾市在住の生花師範4名が花を生けます。

### わくわくワークショップ「ゆ貝なアート」

開催日時／5月5日(土) 10:00~11:30、13:30~15:30  
先着100名、参加費無料  
岩田藤七氏のガラス作品「貝」にちなみ、ぬり絵でカラフルな貝を描きます。  
絵葉書になります。

### アメとガラスの華麗なる共演～テーマは海～

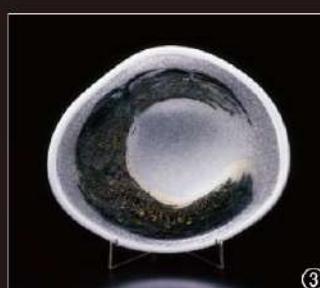
実演日時／5月27日(日) 13:00~15:00  
実演者／  
ランプワーク作家 齋藤秀輝氏  
ル ミュゼ ドウ アッシュ・パティシエ 藤井幸治氏



### のとじまガラス・スタイル「フレッシュハーブでガラス茶会」

開催日時／6月10日(日) 13:30~15:30  
対象／20歳以上(要申込) 参加費／1,200円(入館料込)  
美術館の庭園を眺めながら、季節のハーブをガラス器で味わいます。

- ①水指／岩田藤七／1975年／町田市立博物館蔵
- ②水指／岩田久利／1981年／町田市立博物館蔵
- ③ガラスのうつわ／岩田糸子／1986年／ヴェルリークマップ蔵
- ④鉢／イワタルリ／1989年／個人蔵



次回展覧会  
企画展「古今東西 ガラス玉展」(仮題) 7月14日(日)～9月23日(日)



石川県能登島ガラス美術館  
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM

〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町125-10 TEL0767(84)1175 <http://www.city.nanao.lg.jp/glass/>

#### 交通案内

電車・バス：JR和倉温泉駅から能登島交通バス「のとじま臨海公園行き」に乗車、約30分。「美術館前」下車すぐ。  
車：能越自動車道田舎浜料金所(能登有料道路徳田大津JCT経由)から車で約25分。  
飛行機：能登空港から「ふるさとタクシー」で約1時間。